

政策名	4環境にやさしい港		責任者	企画調整室 事業担当課長	連携担当課 (企画調整室)計画担当 (港営部)プレジャーボート対策担当 (建設部)工事課
基本施策名	06秩序ある港湾環境づくり				
個別施策名	20放置艇対策を推進する		連絡先	052-654-7921	
事務事業名	01新舞子ボートパーク第Ⅱ期計画の推進				

1 PLAN(目的・概要)

目的	新舞子ボートパーク第Ⅱ期を整備事業につなげます。	事業期間	平成19~24年度
概要	新舞子ボートパーク第Ⅱ期の事業化及び施設整備を行います。	根拠法令・要綱等	社会資本整備重点計画法 名古屋港湾計画 プレジャーボート係留保管の適正化に関する条例
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	21年度は、事業化に向けた検討会を行いました。 【22年度は、事業化に向け深淺測量を行う予定です。】							
活動指標	年度	19	20	21	22	最終目標	24	備考(指標の算定方法など)
検討会の実施	単位	目標	3	1	1	2	10	
	回	実績	3	1	2			
	単位	目標				1	1	
		実績						
事業費	千円	0	0	0	0			
人員 正規職員	人	0.47	0.47	0.47	0.39			
	嘱託職員	人						
人件費相当額	千円	4,082	4,122	4,034	3,423			
事業費・人件費の合計	千円	4,082	4,122	4,034	3,423			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	最終目標	24	備考(指標の算定方法など)
事業進捗率 (事業化までを含む)	単位	目標	9.0	3.0	3.0	6.0	(累計)100	事業化及び施設整備を含めた事業全体に対する進捗率です。 (事業化迄を3割、残り施設整備7割として進捗率を示します。)
	%	実績	9.0	3.0	6.0			
	達成率(%)		100.0	100.0	200.0			
	単位	目標						
		実績						
	達成率(%)							
観点	課題の有無	現状の「見える化」						その他特記事項
必要性	組合関与の必要性	有・(無)						
	目的・水準の妥当性	有・(無)						
	利用者などの対象者ニーズ	有・(無)						
有効性	成果の達成度	(有)・無						・地方財政が悪化しており事業化の進捗が遅れていますが、財政状況を見極めながら早期整備に向けた取り組みを進めます。
	内容の妥当性	有・(無)						
効率性	実施主体の妥当性	有・(無)						
	受益者負担の適正性	有・(無)						
	経済性	有・(無)						

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」・「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大			早期の完成を目指しつつ、財政状況を見極めながら、事業を進める必要があるため。
		維持		○	
	縮小				
		縮小	維持	拡大	
		コスト			
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等		引き続き、財政状況を見極めながら、事業を進めていきます。			